

特42

884

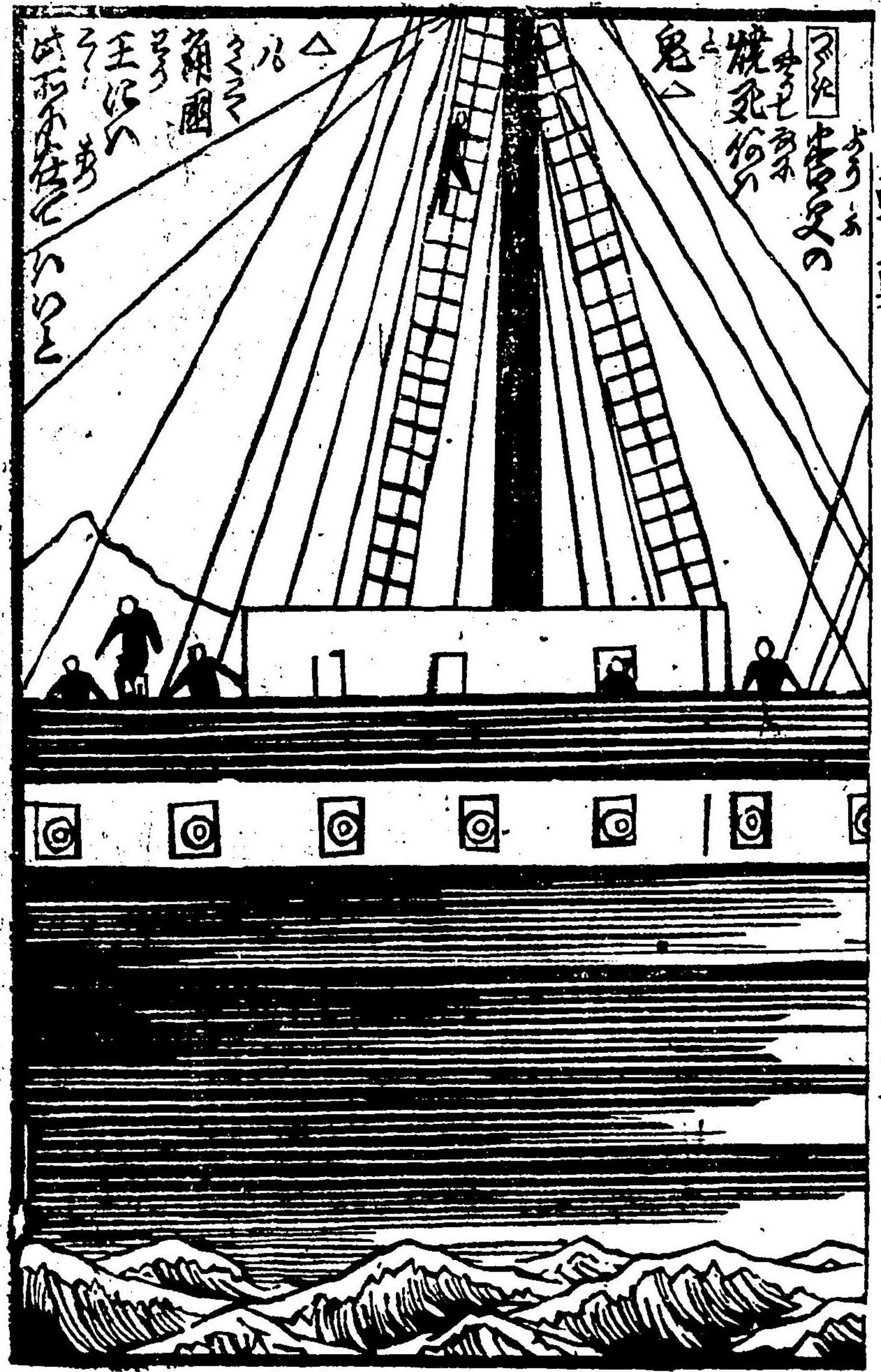
死愛の動舞

乙等号

せん



一藤乃虎重
編集 宮田伊



△
 船國
 王
 鬼
 燒死
 中書
 文の

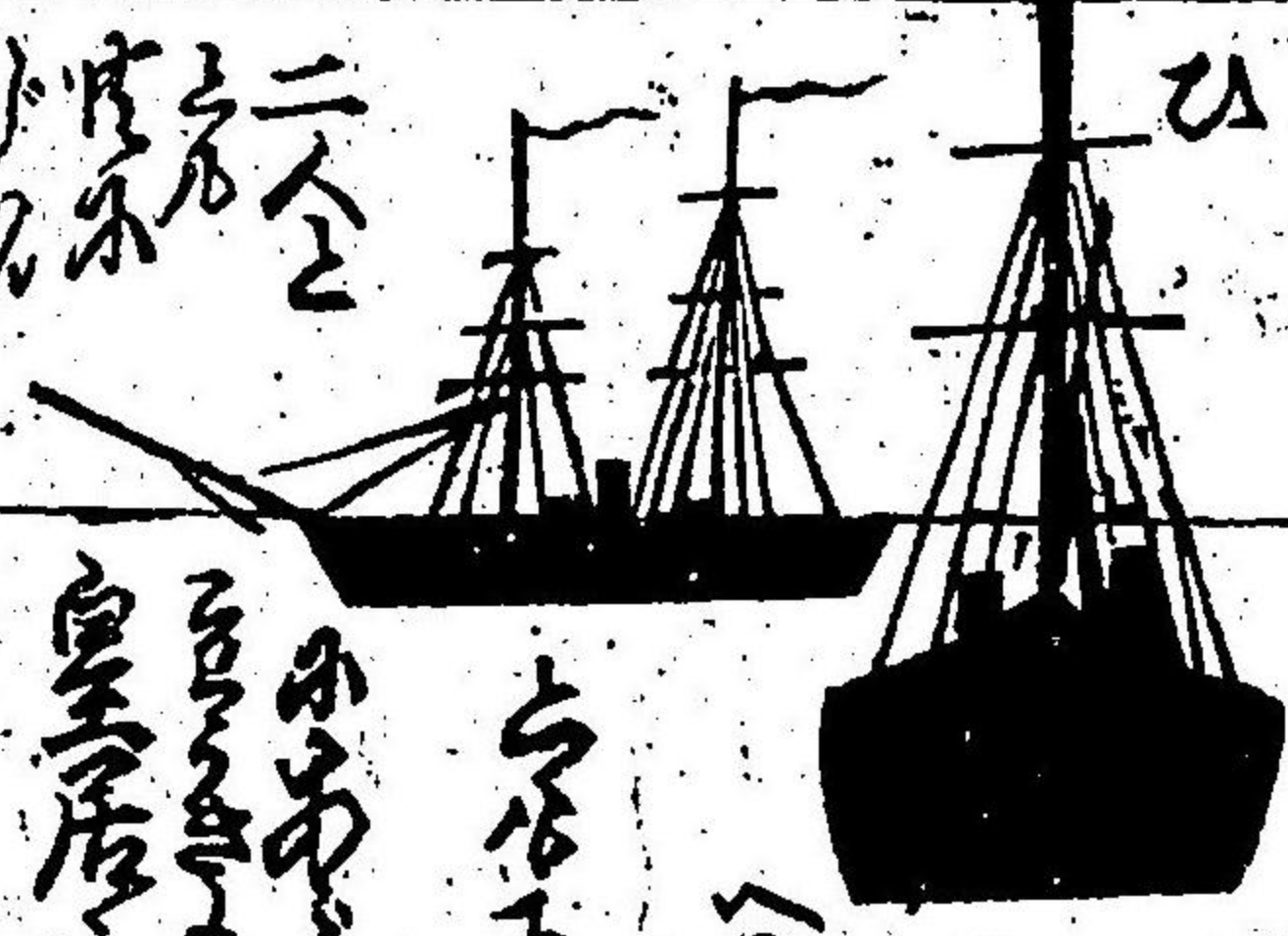
△
 船國
 王
 鬼
 燒死
 中書
 文の



東
 老
 下
 山
 寺
 へ
 の
 丸
 山
 寺
 へ
 の
 丸
 山
 寺
 へ
 の
 丸

山
 寺
 へ
 の
 丸
 山
 寺
 へ
 の
 丸
 山
 寺
 へ
 の
 丸

○ 皇令 皇令 皇令
○ 皇令 皇令 皇令
○ 皇令 皇令 皇令
○ 皇令 皇令 皇令
○ 皇令 皇令 皇令



○ 皇令 皇令 皇令

○ 皇令 皇令 皇令
○ 皇令 皇令 皇令
○ 皇令 皇令 皇令
○ 皇令 皇令 皇令
○ 皇令 皇令 皇令



つたは 守持ひんたあつと
 上下の武士様激しく和議の
 二條路の自初編後せられん
 遠近同様の彼
 とくを再度
 飛鳥居公使
 せむる向
 一渡り
 大獲

○とうとう
 とくは 國裁の
 遠近同様の彼
 遠近同様の彼
 遠近同様の彼
 遠近同様の彼
 遠近同様の彼
 遠近同様の彼
 遠近同様の彼
 遠近同様の彼
 遠近同様の彼
 遠近同様の彼



つたは 守持ひんたあつと
 上下の武士様激しく和議の
 二條路の自初編後せられん
 遠近同様の彼
 とくを再度
 飛鳥居公使
 せむる向
 一渡り
 大獲

つたは 守持ひんたあつと
 上下の武士様激しく和議の
 二條路の自初編後せられん
 遠近同様の彼
 とくを再度
 飛鳥居公使
 せむる向
 一渡り
 大獲



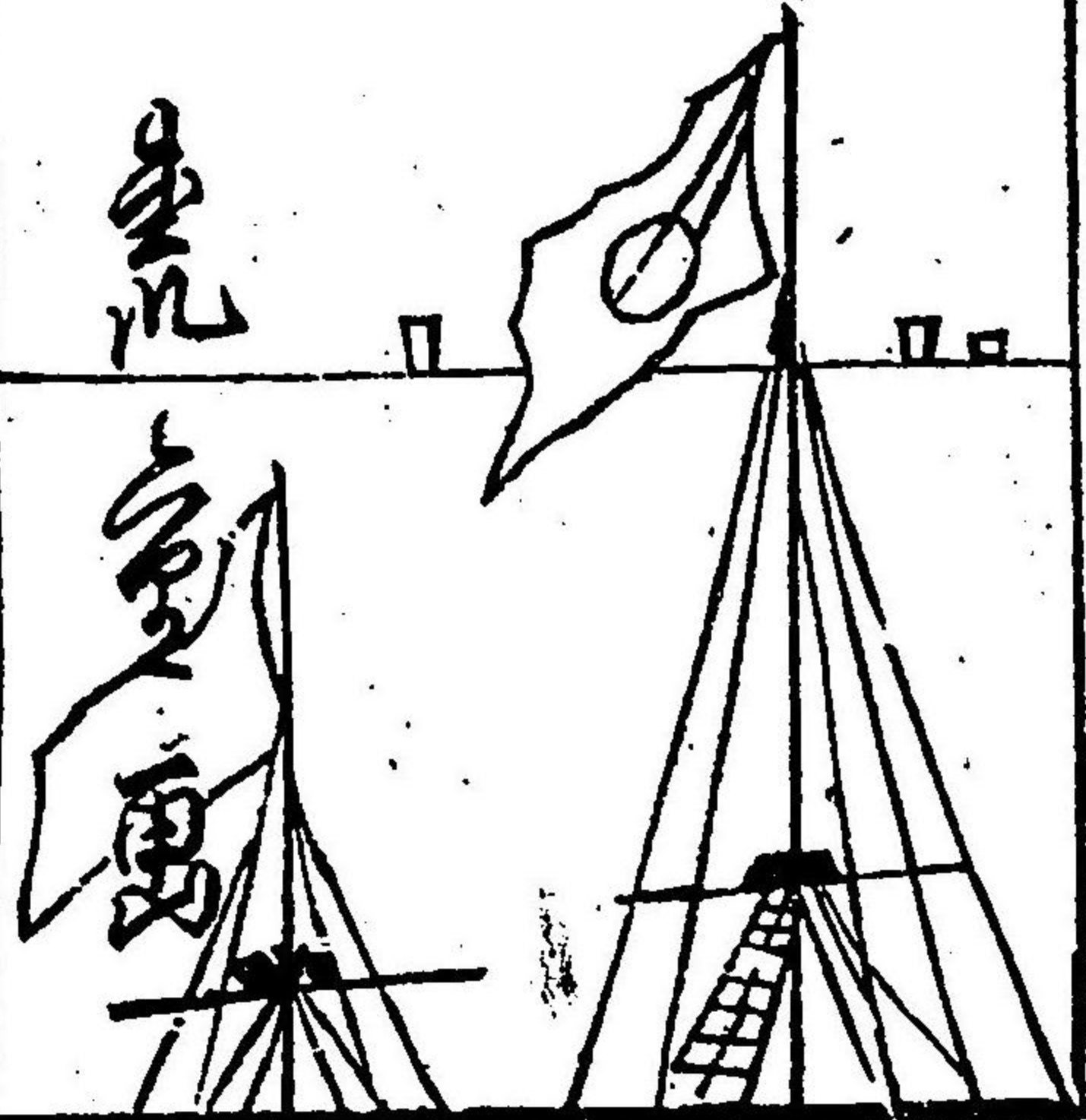
此の如くは...
 諸君の御覧...
 此の如くは...
 諸君の御覧...
 此の如くは...
 諸君の御覧...



此の如くは...
 諸君の御覧...
 此の如くは...
 諸君の御覧...
 此の如くは...
 諸君の御覧...

此の如くは...
 諸君の御覧...
 此の如くは...
 諸君の御覧...

朝鮮の歴史を記すは、
 乃れが故國の人々の心を
 乃るが日本の軍艦を
 解人たるは、
 日本との関係は、
 多岐にわたる。



荒

島

定額七圓

御届明治十五年 月 日

本町龜澤町一丁目三番地

編輯兼出版人

宮田伊助

